

<第1回不登校セミナー アンケートより（抜粋）>

- なんとなく不登校というケースは多いと思います。しかし、そのケースを分析することにより、よりよい対応ができると感じます。
なぜ学校に行くのか？これを親がきちんと理解、説明できることが大切だと今は考えています。
- 今までえがお館でカウンセリングして頂いてましたが、初めて同じ悩みを持つ保護者の方とお会いできてお話を聞けて、大変安心しました。
- 皆さんの体験を聞くことができ、考えが広がり心が楽になりました。すごく感謝しています。
- 皆様経験のある方ばかりで参考になりました。
- 自分と同じような悩みをかかえておられる方がいらっしゃり、体験談を聞いたりする事で随分楽になりました。
親として どうしていいかわからないと夫婦でいきついていた所だったので、ヒント？取り組みをいただき、前向きな気持ちが更に強く持てました。
心より感謝致します、本当にありがとうございました。
- 共感できる会話や知識や元気＝笑顔をもらえました、ありがとうございます。
まだ、日々心が揺らぐ時もありますが、今日改めて自分自身の受容、子供の受容、ありのままを認める、受け入れることの大切さを感じました。
- 自分自身も少し不登校の経験があり、期間や環境は大きく異なるかもしれませんが、当事者の抱える心理的な面はかなり共通する部分はあると思います。
- 同じ様な経験や思いの方のお話を伺って自分自身の気持ちの整理ができました。
子どもの本当の考え（親の考えを通さない）を聞いてみたいと思いました。
初めて、夫婦で参加させて頂いて、家では聞けない主人の考えを聞いて良かったです。